

# 神社・仏閣等、所有者・管理者様へのご提案

## (1)

文化財のデジタル復元による 文化財・文化的資料の活用と保存

### 合資会社 文化財復元センター

代表者 大隈 剛由

〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台1丁目7  
けいはんなプラザラボ棟9階

ホームページ

文化財復元・info  
<http://www.fukugen.info/>

TEL 050-1058-8025

FAX 0774-39-7091

E-mail [information@fukugen.info](mailto:information@fukugen.info)



## 神社・仏閣等、所有者・管理者様へのご提案

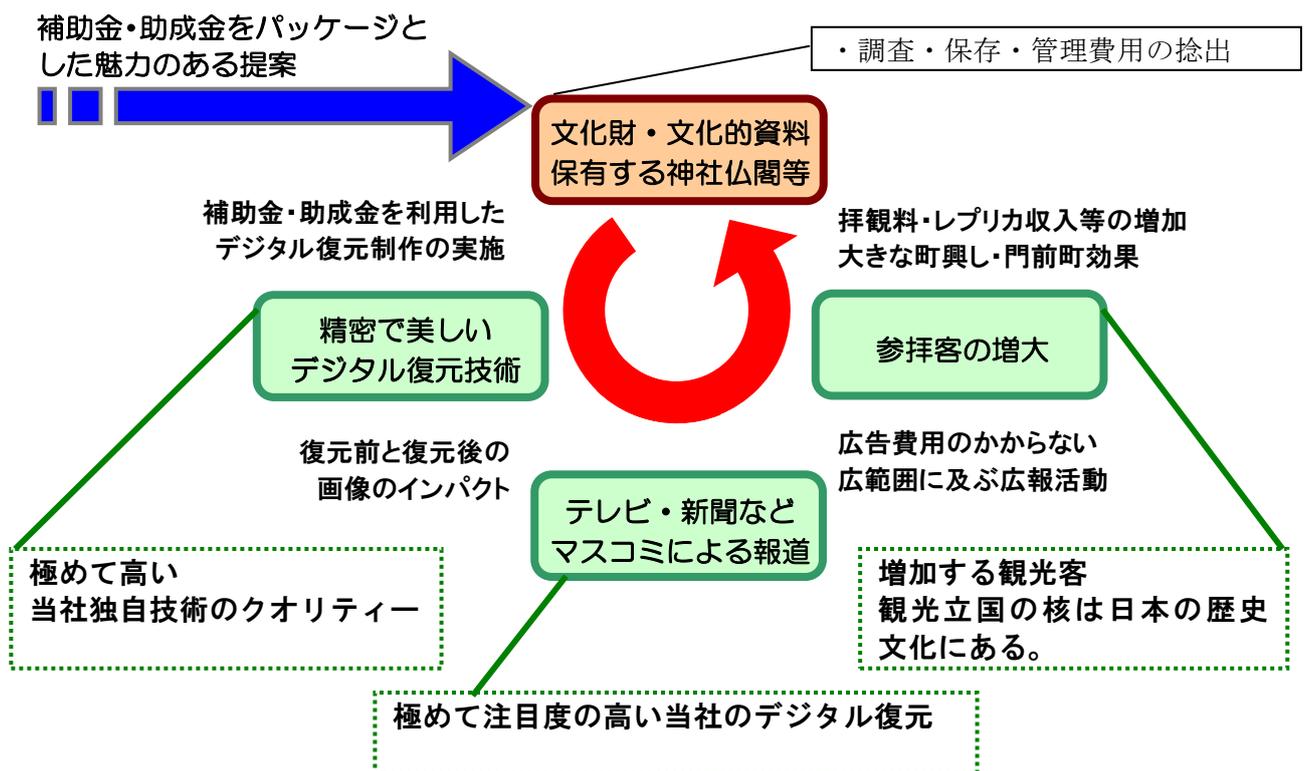
文化財を保有する神社仏閣等では、その保存・管理に相当な費用が必要です。同時に、管理保管上の負担を回避するため、文化財の指定を受けることなく保有されている神社仏閣も多いという実情があります。文化財への費用捻出は、いたずらに文化財の保護の必要性を訴えても、その実施には常に困難を伴います。そこで当社では、復元制作による経済効果を元にした提案（拝観料増加、レプリカ販売等）を行なうとともに、各種助成金・補助金をパッケージにした提案を積極的に行なっています。

### (1) ご提案内容

当社は、国際的文化と歴史の都市、京都・奈良において、外国人観光客の関心の高い文化的資産を、極めて高い※**匠の技術**で復元し、多くのマスコミの注目を集め、新たな観光資源を提供して行きます。また、各種助成金・補助金をパッケージにした魅力ある提案を行ないます。

※平成19年度大阪府「なにわの名工」・平成22年度京都府「現代の名工」認定

### ＜ 文化財・文化的資料 活用/保存 サイクル ＞



■●■代表者より■●■

デジタル復元制作をすると、報道関係の取材がとても多いものです。  
報道関係者の方も、珍しいものや話題になる話には、苦勞されている様子で、対応には手間が掛かいますが、しかし、これは依頼者の方の宣伝に役立つことだと思っています。広告費を払わずに注目を浴びるわけですから、観光資源に有効な、大きな仕事を手がけたいと思っています。

事例・1「法輪寺 虚空蔵菩薩像」

2008年6月 (主な報道先) ABCテレビ 京都新聞 朝日新聞 中外日報 六大新報	<b>法輪寺 虚空蔵菩薩像 (京都市・嵐山)</b> 『法輪寺 復元制作報告書』を作成。可能な限りの痕跡を求めた。依頼者の希望により、当時の <b>荘厳さを表現するため加筆</b> した。報告書においては、加筆の場所、程度等を明確にしている。「求聞持法」に用いられた板絵。	
--	---	--

京都 嵐山・法輪寺虚空蔵菩薩像復元 報道

■ メディア掲載記録一覧 ■

報道記録(新聞・雑誌等)

京都新聞	2007年11月20日
中外日報	2009年2月26日
朝日新聞	2009年3月10日
六大新報	2009年3月5日
中外日報	2009年3月14日
中外日報	2009年3月19日

報道記録(NHK・民放・ケーブルテレビ)

ABCテレビ	2009年4月6日
--------	-----------

2009年4月6日 ABCテレビ「NEWS ゆう+」



2009年3月19日 中外日報

本尊奉告法要を厳修

本尊宝前で表白文を読み上げる藤本管長

完成を祝い、茂山忠三郎社中による狂言が奉納された

## 板絵本尊虚空蔵菩薩の修復が完了

修復された虚空蔵菩薩像(左)と復元した絵像

金箔の剥落どめなどの修復を終えた絵像は、室町時代から江戸時代初期の作といわれ、円形(九九〇×九五)の板に本尊の姿を描いた。昨年四月、京都府の補助金交付の機会を得て、修復作業に入った。同時に制作当初の絵像を再現するデジタル復元の工程にも着手。剥落どめなどの修復は柱文化財修理工房、復元は文化財復元センターに依頼した。また、同寺は信者向けに直径六〇センチのレプリカを限定で百部制作、申し込みを受け付けている。

### 四百年前の姿を復元

京都市西京区、真言宗五智教団法輪寺(藤本哲也住職)で十日、板絵本尊・虚空蔵菩薩像の修復と復元完了を報告する法要が厳修された。導師を勤めた藤本高全五智教団管長(法輪寺副住職)は表白文で「誠に法事限りなく、感激に堪えず、よってここに深甚謝辞を表す」と読み上げ、修復・復元の完了を秘仏本尊虚空蔵菩薩に奉告した。

真言宗五智教団 智福山法輪寺

〒616-0006 京都市西京区嵐山虚空蔵山町  
電話 075(861)0069

閉鎖された旧都文中の校ラウリシは熱戦となり、いた。運動会に出た記憶に和やかに楽しんでいる。

(樺山聡) ニテ、生活機能向上

# 虚空蔵菩薩の板絵 来春復元

## 法輪寺 江戸初期の作 修行で使用



### 秘仏の本尊模写か

板絵は、円盤状の板に虚空蔵菩薩を描いたもので、百回を繰り返す修行に用いられた。秘仏の本尊の模写か、修行に用いられた。秘仏の本尊の模写か、修行に用いられた。

### 特殊カメラで消えた輪郭浮き上がらす



画像データをパソコンに取り込むスタッフ (京都市西京区・法輪寺)

秘仏の本尊の模写か、修行に用いられた。秘仏の本尊の模写か、修行に用いられた。秘仏の本尊の模写か、修行に用いられた。

# 虚空蔵菩薩の麗姿復元

## 嵐山の画像処理で400年前に

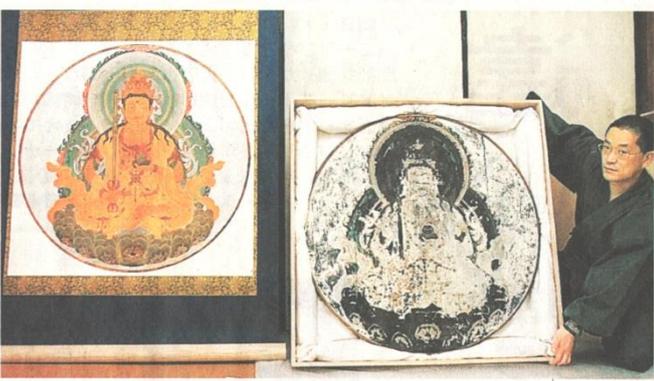
京都市西京区、真言宗(一)と呼ばれる、数百年前の虚空蔵菩薩の板絵が、画像処理によって復元された。この板絵は、江戸初期の作と見られる。



400年前の姿をよみがえらせた復元画像

# 本尊復元 迫る色彩

法輪寺、きょう一般公開



西京区嵐山の法輪寺で、求聞持法という修行に使う板絵本尊の虚空蔵菩薩像の修復と復元作業が終わった。通常は初期のものともみられ、直径約

修復された虚空蔵菩薩像(右)と復元した絵図(左)西京区嵐山虚空蔵山町

1層の円形の板に漆を塗り重ね、その上に彩色されている。傷みがひどい形に、昨年からの修復を受けて、最新のデジタル技術を使って当初の姿を復元した絵図も制作した。



デジタル復元された「虚空蔵菩薩像」

京都市西京区嵐山虚空蔵山町、法輪寺の本尊が、修復作業が完了し、3月10日に一般公開される。この板絵は、江戸初期の作と見られる。秘仏の本尊の模写か、修行に用いられた。



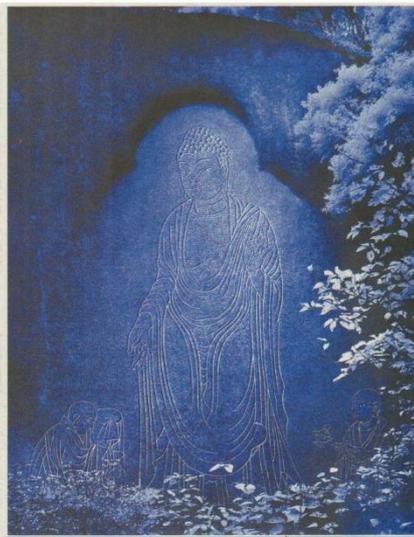
デジタル技術でよみがえる

岩の表面が落剥してしまった現在の本尊 デジタル画像で再現された本尊・弥勒菩薩像



消えた磨崖仏を再現

680年前の本尊弥勒菩薩 岩の痕跡から探し出す
真言宗智山派笠置寺
表面が落剥して発見された弥勒菩薩像をよみがえらせた。...



MAINICHI 新毎日 夕刊 10月1日(金) 2010年(平成22年)

科学の目で見えた
約680年ぶりにデジタル画像で復元された都府笠置町の弥勒菩薩像。...

磨崖仏 デジタルで復元
毎日新聞 2010年(平成22年)10月1日(金) 夕刊 3版
鎌倉時代の兵火で摩滅して見えなくなった笠置寺(京都府笠置町)の本尊弥勒菩薩像が1日、同府精華町のベンチャー企業「文化財復元センター」...

産経新聞 2010年10月2日
笠置寺 680年ぶりお姿拝見
文化財復元センター 磨崖仏をデジタル復元
デジタル画像で理想復元され、約680年ぶりに線刻が浮かび上がった笠置寺の弥勒菩薩像...

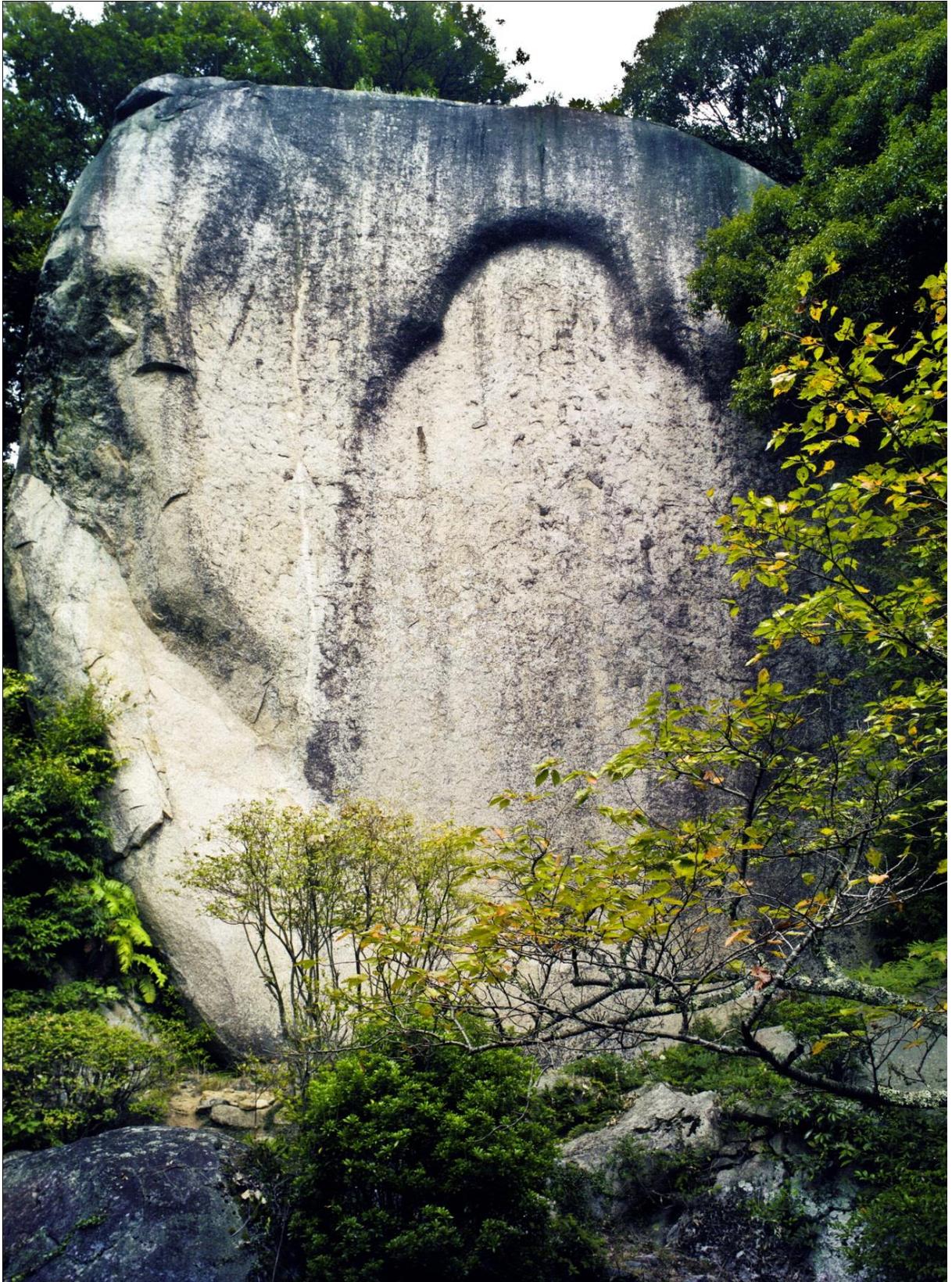
法輪寺 虚空蔵菩薩像 現状画像



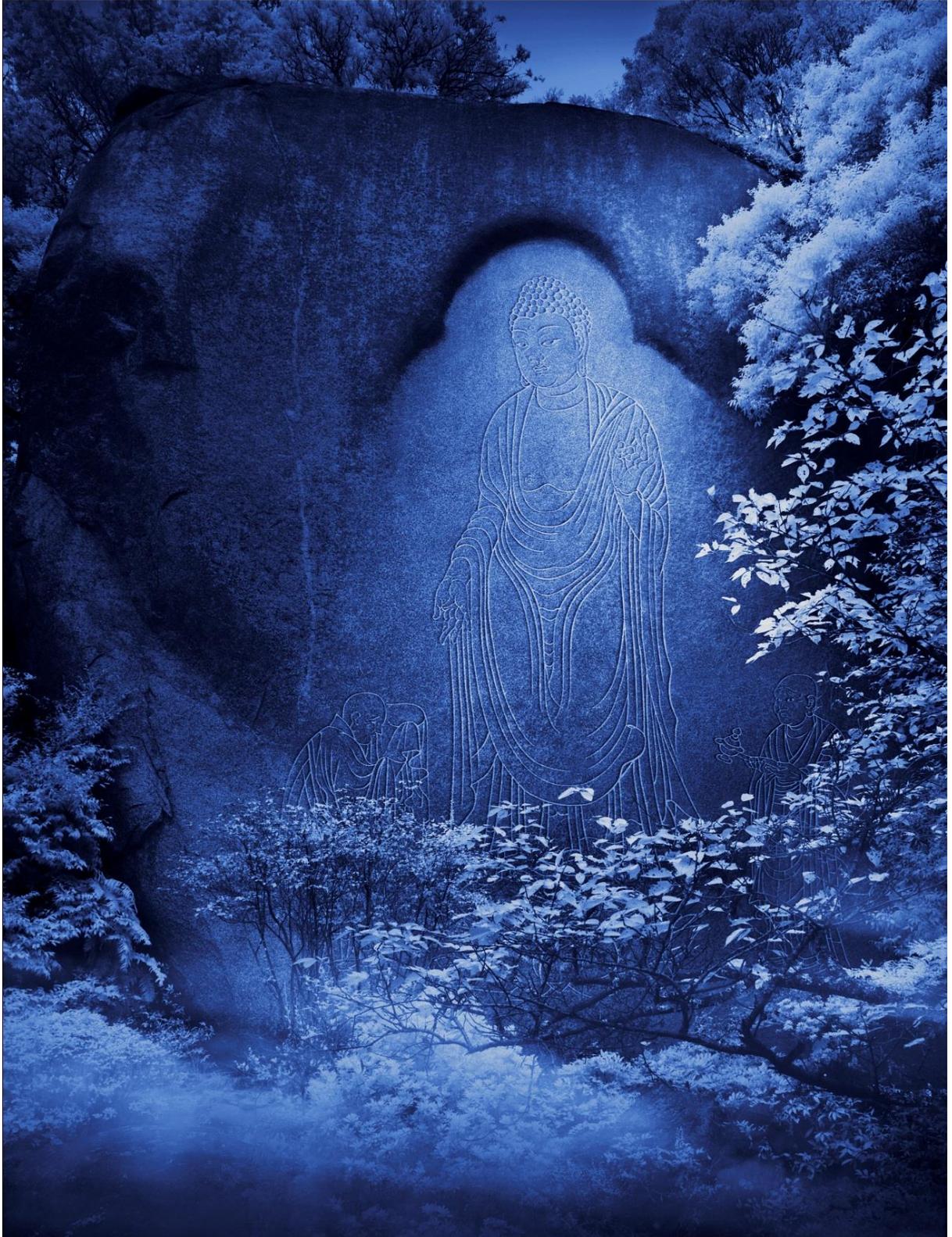
虛空藏菩薩像 復元画像



笠置寺 弥勒磨崖仏 現状画像



笠置寺 弥勒磨崖仏 復元画像



〒619-0237  
京都府相楽郡精華町光台1丁目7  
けいはんなプラザ ラボ棟9階  
TEL 050-1058-8025

(資)文化財復元センター

代表 大隈 剛由

Eメールアドレス [information@fukugen.info](mailto:information@fukugen.info)

URL <http://www.fukugen.info/>

<http://www.fukugen.info/npo/>